

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

- ・地域全体の高齢化率は24%を超え、独居や老老世帯が増加傾向にある。
- ・地域や近隣との関係が希薄になっていったところに長期間のコロナ自粛もあり、地域情報が届きにくくなっている。また問題が表面化しにくくなっているため、発見が遅れるおそれがある。
- ・駅周辺には商店や医療機関が集中し利便性が高いが、地域を見渡すと山坂が多いエリアもあり買い物や通院等に不便を感じている。

<今後の方向性>

少人数を対象とした事業の複数回実施やオンラインを活用した事業・相談体制の整備、情報配信などコロナ禍においても情報やサービスが行き渡る仕組み作りをしていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	一般向け、学校向け、企業向けの認知症サポーター養成の開催。認知症フォローアップ講座を行ない、知識としてはより深く、接し方等の理解も図っていく。 認知症キャラバンメイトの企画からの参加により、認知症サポーター養成講座をより充実させていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ゆずの樹の活用、えがおカフェ、地域の寄り合いを通して、地域住民に対しての懇談会や講座等を企画し、介護保険の周知を図っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	医療、介護のネットワークづくりを目指し、高田地区のケアマネジャーと、医療や地域関係者とのネットワーク化を図っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育て支援会場、地域開催のサロン、自主事業などで気軽に相談できる環境を作り、ケアプラザの機能を周知していく。また、広報紙「高田つうしん」を利用して周知を広げていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	移動支援を考える「お出かけプロジェクト」や、生活支援ボランティアグループや地域の居場所の会合等の中で、高田地区の地域課題を共有する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・コロナ禍の影響もあり、一般向けのみ1回認知症サポーター養成講座を開催した。だが、熱意ある方が多く、認知症フォローアップ講座に結び付けることが出来て、認知症について、より深く学び、理解して頂くことが出来た
- ・ゆずの樹の出張講座やえがおカフェの講座にて介護保険の説明を行ない、周知を図ることが出来た
- ・コロナ禍の影響もあり、ネットワーク化を進めることがあまり出来なかった。今後ネットワーク化を進めることが可能と考えている

区からのコメント

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業等が実施できないなかでもお出かけプロジェクトなどの事業を通して地域課題の把握に取り組み解決に向けた動きとなっています。コロナ禍での活動について、感染予防の注意喚起を働きかけ、積極的に地域活動団体の支援し、活動継続につながっています。地域ケアプラザ以外の場所で行われている活動の支援に取り組み、成果が出ています。
- ・地域ケア会議やお出かけプロジェクト等の協議体を通じて個別課題から地域課題について情報共有できた場面が多かったと思います。引き続きコロナ禍の影響も考慮しつつ、把握できた地域情報や地域課題を踏まえ課題解決に向けた取組が期待されます。
- ・コロナ禍の影響もあり、体力低下や認知症等多問題な相談が増えています。医療、介護のネットワークづくりを目指し、地域関係者や対象者に合わせた相談支援ができるとうれしいかと思っています。

令和3年度高田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・業務マニュアル等に則り、サービスが特定の利用者や事業者、団体に偏ることがないようにする。 ・苦情の申し立て等を理由とした不利益な取り扱いはない。 ・職員各々が不信や誤解を招くおそれのある言動は避け、常に説明ができる行動をとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から職員各々が事故要因の早期発見に心掛け、予見可能な事故は徹底的に防止する。 ・個人情報は常に緊張感をもって取り扱い、同意・使用・管理を徹底し、目的外利用や漏洩を防ぐ。 ・事故発生時はマニュアルに従って迅速、適切に対応し、原因究明の上で対策を講ずる
実績	<p>接遇をテーマとしたDVD研修を実施し、事例検討を実施。改めて接遇マナーについて確認した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、個人情報保護にまつわる研修を実施。 ・送迎委員会を中心に事例を通して、事故防止に繋がる取組みをおこなった。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意欲を引き出し、自立支援を促すプラン作成を行う。 ・定期的にミーティングを行い、情報共有し各職種が専門性を発揮しながら業務を行う。 ・研修・講演会に積極的に参加し、個々のスキル向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターと連携し、支援困難ケースの受け入れを行う。 ・他事業所との勉強会へ参加し、専門分野の幅広い知識を習得する。 ・職員間での情報共有を定期的に行い、担当職員以外でも利用者の緊急時に対応していく。
利用料金・実費負担	ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし)	ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし)
職員体制	<p>管理者:常勤1名 担当職員:常勤3名(地域包括支援センター職員を兼務)</p>	<p>管理者:常勤1名(介護支援専門員を兼務) 介護支援専門員:常勤3名(専従2名、兼務1名)</p>
契約者数	139人	101人

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<p>楽しく利用して頂くことを念頭に、季節感のある食事や充実した内容のレクリエーション、ADLの維持・向上を目指した体操等、目的を持って活動を行うことで心身の活性化を図るプログラムを実施していく。</p>		
実施体制	<p>【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 1日につき40名 (通所介護・第1号通所事業を合わせた人数)</p>	<p>【実施日数】 【提供時間】 【定員】</p>	<p>【実施日数】 【提供時間】 【定員】</p>

利用 料金 ・ 実費 負担	●食費:700円(1食あたり) ●送迎費:100円(実施地域を超えた地点から居宅までの距離が片道5kmを超えること)		
職員 体制	●管理者:常勤1名 ●相談員:常勤2名(介護職兼務) ●介護職員:常勤1名 非常勤13名 ●看護師:非常勤5名 (機能訓練指導員兼務)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 8706人 【契約者数】 86人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和3年度「横浜市高田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

（単位：円）

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,991,004		17,991,004	17,629,974	361,030	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	0	264,000	
雑入	10,560	0	10,560	21,560	△ 11,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	自動販売機手数料
その他	0		0	11,000	△ 11,000	公衆電話、コピー代、スリッパ代
その他	3,587,500		3,587,500	3,587,500	0	
収入合計	21,853,064	0	21,853,064	21,239,034	614,030	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,530,095	0	10,530,095	9,579,018	951,077	
本俸	6,295,414		6,295,414	6,045,575	249,839	基本給
社会保険料	1,051,002		1,051,002	1,025,833	25,169	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	3,131,145		3,131,145	2,390,029	741,116	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	27,897		27,897	23,375	4,522	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	5,674		5,674	5,563	111	共済掛金
退職給付引当金繰入額	18,963		18,963	88,643	△ 69,680	退職給付引当金
その他	0		0		0	
事務費	2,501,406	0	2,501,406	1,878,331	623,075	
旅費	45,921		45,921	18,874	27,047	会議・事業等・訪問等交通費
消耗品費	839,796		839,796	197,616	642,180	文房具類、洗剤、消臭剤、ペーパータオル等
会議開費	0		0		0	
印刷製本費	347,071		347,071	136,966	210,105	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	369,698		369,698	232,510	137,188	電話代、郵送料
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	自動販売機目的外利用料
その他	0		0		0	
備品購入費	582,435		582,435	480,480	101,955	プロジェクター、調理道具、蛍光灯、清掃用品等
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0	99,713	△ 99,713	賠償責任保険、自動車保険
職員等研修費	50,000		50,000	7,000	43,000	研修参加費
振込手数料	2,636		2,636	152	2,484	振込手数料
リース料	0		0	451,407	△ 451,407	コピー機、訪問車両、自動洗浄、電気デマンド計リース
手数料	5,887		5,887		5,887	手数料
地域協力費	80,000		80,000		80,000	会費等
その他	167,402		167,402	243,053	△ 75,651	車両費、福利厚生、諸会費、修理、雑費等
事業費	306,000	0	306,000	11,833	294,167	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	11,833	252,167	自主事業経費
その他	0		0		0	
管理費	7,135,203	0	7,135,203	7,738,327	△ 603,124	
光熱水費	4,178,432		4,178,432	4,955,121	△ 776,689	光熱水費
清掃費	1,514,021		1,514,021	1,467,465	46,556	日常清掃費
機械警備費	133,878		133,878	136,358	△ 2,480	機械警備費
設備保全費	1,008,872	0	1,008,872	1,002,599	6,273	
空調衛生設備保守	293,365		293,365	298,797	△ 5,432	空調設備保守料
消防設備保守	47,780		47,780	48,664	△ 884	消防設備保守料
電気設備保守	37,269		37,269	40,878	△ 3,609	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	40,613		40,613	41,367	△ 754	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	589,845		589,845	572,893	16,952	自動ドア、昇降機、ボイラー保守料
共益費	0		0		0	
その他	300,000		300,000	176,784	123,216	ゴミルート回収費
修繕費	474,000		474,000	112,970	361,030	予算：指定額
公租公課	906,360	0	906,360	0	906,360	
事業所税	0		0		0	
消費税	906,360		906,360		906,360	消費税
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	21,853,064	0	21,853,064	19,320,479	2,532,585	
差引	0	0	0	1,918,555	△ 1,918,555	

自主事業費 収入	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	11,833	252,167	
自主事業 収支	0	0	0	△ 11,833	11,833	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目内の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市高田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,403,000		24,403,000	23,929,030	473,970	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	104,000		104,000	10,300	93,700	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	0	154,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	302,000		0	8,600	△ 8,600	
雑入	10,560	0	10,560	10,560	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	自動販売機手数料
その他			0	0	0	
その他	0		0	0	0	
収入合計	30,929,560	0	30,929,560	29,914,490	1,015,070	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,493,542	0	25,493,542	21,810,690	3,682,852	
本俸	10,804,850		10,804,850	9,370,050	1,434,800	基本給
社会保険料	3,365,564		3,365,564	2,761,831	603,733	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	10,974,511		10,974,511	9,293,510	1,681,001	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	34,223		34,223	32,725	1,498	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	61,187		61,187	16,687	44,500	共済掛金
退職給付引当金繰入額	253,207		253,207	335,887	△ 82,680	退職給付引当金
その他	0		0	0	0	
事務費	1,709,191	0	1,709,191	3,603,620	△ 1,894,429	
旅費	42,952		42,952	36,827	6,125	会議・事業等・訪問等交通費
消耗品費	361,587		361,587	315,616	45,971	ペーパータオル、消毒液等
会議ठीい費	0		0	0	0	
印刷製本費	183,821		183,821	28,142	155,679	名刺、封筒
通信費	214,698		214,698	211,892	2,806	電話代、郵送料
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	自動販売機目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	563,971		563,971	204,786	359,185	事務用品、蛍光灯、プロジェクター等
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	37,239	△ 37,239	賠償責任保険、自動車保険
職員等研修費	124,518		124,518	24,734	99,784	研修参加費
振込手数料	0		0	1,410	△ 1,410	振込手数料
リース料	0		0	329,186	△ 329,186	コピー機、訪問車両、自動洗浄、ソフトリース
手数料	9,633		9,633	2,219,363	△ 2,209,730	仲介手数料
地域協力費	30,000		30,000	30,000	0	会費等
その他	167,451		167,451	183,865	△ 16,414	車両燃料費、訪問時駐車料等
事業費	1,190,000	0	1,190,000	501,294	688,706	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	56,862	43,138	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	104,658	46,342	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	87,774	221,226	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	2,410,827	0	2,410,827	2,057,018	353,809	
光熱水費	1,387,413		1,387,413	1,317,184	70,229	光熱水費
清掃費	594,800		594,800	390,085	204,715	日常清掃費
機械警備費	35,587		35,587	36,246	△ 659	機械警備費
設備保全費	393,027	0	393,027	266,511	126,516	
空調衛生設備保守	97,835		97,835	79,427	18,408	空調設備保守料
消防設備保守	12,700		12,700	12,936	△ 236	消防設備保守料
電気設備保守	16,904		16,904	10,866	6,038	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	10,795		10,795	10,996	△ 201	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	254,793		254,793	152,286	102,507	自動ドア、昇降機、ボイラー保守料
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	46,992	△ 46,992	ゴミルート回収費
修繕費	126,000		126,000	30,030	95,970	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	30,929,560	0	30,929,560	28,002,652	2,926,908	
差引	0	0	0	1,911,838	△ 1,911,838	

自主事業費 収入	560,000	0	560,000	18,900	541,100	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	249,294	310,706	
自主事業 収支	0	0	0	△ 230,394	230,394	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 高田地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	介護予防支援(第1号も含む)			居宅介護支援			通所介護(第1号通所介護含む)		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	9,159	7,656		18,793	21,397	-2,604	85,410	89,064	-3,654
	その他	0	0	0	176	182	-6	6,133	6,161	-28
	事業・負担金収入			0			0			0
	食費等			0			0	6,133	6,161	-28
	認定調査料			0	176	182	-6			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	9,159	7,656	1,503	18,969	21,579	-2,610	91,543	95,225	-3,682
支出	人件費			0	15,781	15,709	72	55,029	48,240	6,789
	事務費			0	1,821	1,835	-14	13,379	10,208	3,171
	事業費			0	1,004	973	31	14,564	14,071	493
	管理費			0			0			0
	その他	5,919	5,784	135	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,919	5,784	135			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	5,919	5,784	135	18,606	18,517	89	82,972	72,519	10,453
	収支(A)-(B)	3,240	1,872	1,368	363	3,062	-2,699	8,571	22,706	-14,135

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	歌声ラララ	平成28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の音楽が好きな人たちの交流、親睦を深め、コーラスを楽しむ。	5:地域	5	春夏秋冬、四季の歌をみんなで歌う。(年4回)	0	0
2	港北区生まれの野菜を食べよう	平成25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地場野菜を使った料理、レシピを子育て世代へ伝えと共に地産地消のPRを行う。	5:地域	5	ケアプラザ駐車場を利用して、地場野菜を使用した料理、レシピを紹介をする。(年2回・各3日間)	0	0
3	夏まつり	平成21	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの利用機会が少ない年代層へのケアプラザ周知、PRを行い、地域の方との交流の場を持つ。	5:地域	5	多世代が参加出来る事業を企画、実施する。(7月)	0	0
4	たかた ベリーズ	平成19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児(小中学生)を対象に身近な地域の方との交流を行い、社会参加への促進と家族負担の軽減を図る。	2:障害児者	2	高田地区社会福祉協議会との共催事業。民生委員の協力を頂き、地域との繋がりを目的とする。(通年3回)令和3年度個別支援級対象にアンケート調査の実施	1	3
5	高田ふれあい作品展	平成30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体(者)だけでなく、地域住民の作品を展示することで、より多くの方にご来館いただく機会作り。作品展示の場として提供。	5:地域	5	施設貸し出し団体の作品展示、発表の場とし、地域の方に活動を知って頂く。	0	0
6	そば試食会	平成17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方が気軽に参加できる場の提供。世代を問わず多世代の交流を図る。	5:地域	5	施設貸し出し団体にそば打ちを依頼し、地域の方へ提供する。(12月)	0	0
7	館内大掃除	平成21	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	施設貸し出し団体へ福祉保健活動の一環として、貸し出し部分の大掃除を行う。終了後、親睦会を実施し、団体間の交流を図る。	7:その他	7	施設貸し出し団体によるケアプラザ貸し出し部分の大掃除。終了後、親睦会を実施。(12月)	0	0
8	クリスマスコンサート	平成13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中学校に行くことが困難な高齢者などに、地域学校の活動を知っていただく機会作りとして開催。	5:地域	5	高田中学校吹奏楽部による地域向けクリスマスコンサート(12月)	0	0
9	高田寄席	平成13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	遠出できない方々に地域で寄席の雰囲気を楽しんで頂く。地域学校の活動を知る機会として開催。	5:地域	5	慶應義塾大学落語研究会による寄席。(2月)	0	0
10	百人一首・かるた大会	平成30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多世代が交流できる場の提供。年齢を問わず一緒に参加できる事業として開催。	5:地域	5	百人一首やかるたなどを通して、多世代が交流する。(1月)	0	0
11	利用者会議	平成14	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	施設貸し出し団体とケアプラザでの意見交換、情報提供を行う。	7:その他	7	ケアプラザからの案内、事前アンケートの回答、質疑応答などを行う。(5月)書面開催	1	99
12	あおぞら会汽車ぼっぼ共同事業	平成24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	メンバー減少傾向の団体への支援、立て直しの協力。団体と地域との連携関係を維持する。	2:障害児者	2	障がい者地域訓練会との共催事業。(3月)	0	0
13	あったかだ	平成24	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	心を病む方々やそのご家族が中心となり、地域の中での居場所を作る。	2:障害児者	2	介護者をバックアップする形でのフリーサロン。(毎月)	5	43
14	津軽三味線演奏会	令和3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザを地域の方に知って頂き、来館頂くきっかけ作りを行う。生の津軽三味線を聴き交流を深める。	5:地域	5	地域在住の演奏者による津軽三味線演奏会	0	0
15	ハピと体操	令和3	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもと一緒にできる手遊びうたやスキップが取れるうたや体操を知ってもらい、自宅でもできる遊びを増やしてもらい、パパ同士の交流のきっかけにしてもらうと共に、見学等もNGIにし、母に子どもと離れた時間を過ごして、リフレッシュを図る	5:地域	5	10/23(土)講師を呼んでの開催手遊びうた子どもを抱いての運動新聞紙を使った遊び協力:主任児童委員2名	1	14

■ 事業 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3) 6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)	■ 事業の性質 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1: 高齢者 2: 障害児者 3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども 青少年 5: 地域 6: 事業者 7: その他
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	車いす講座	令和3	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	今後来る困りごと。車いすの基本的なことを知り、親などに必要な時に役立ててもらおう。街中で(高齢者、障がいがある方)車いすを見かけて困っているときの気づき、お手伝いできる自信を持ってもらう。	5: 地域		二回連続 ①9/22(水)車いすの基礎知識及び体験会 ②10/5(火)介護保険、障がい手帳の基礎知識及び介助の基本 協力:基幹相談室「海」 フランスベッド株式会社	2	14
17	お出かけプロジェクト	H30	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	移動手段を確保して、スーパー等目的に行くことができる体制を作る	1: 高齢者		2か月に1回の頻度で協議 R3.12.10 試験運行を実施(参加者4名)	6	29
18	たかたの丘サロン	平成29	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちな方や、仲間作りをした方などを対象に、出入り自由なサロンとして実施。ケアプラザ以外での居場所づくり	5: 地域		楽しくつろげるサロンとして、参加者の出入りを自由にし、ケアプラザまで相談に行きにくい方などの個別相談に対応し、サービスにつなげる。月1回、1月は中止。	9	67
19	男性向けサロン	平成29	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちな方や、仲間作りをした方、運動器具を使用し体を動かしたい男性向けの居場所作り	5: 地域		年齢問わず男性を対象に、運動指導員の指示の下、マシントレーニングを行う。隔月1回	5	36
20	シニアのためのやさしいスマホ教室	令和3	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で外出自粛が続き、人と話す機会が減少。スマホを使って、コミュニケーションをとり、楽しさやスマホから必要な情報を得られる技術を学ぶ	1: 高齢者		スマホ使って、アプリの使い方を学ぶ。不定期。	2	7
21	男性限定健康歩き方教室	令和3	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	コロナ禍による筋力低下を改善するための取組。室内に加えて、密室にならない屋外での運動を取り入れ、安心できる場を提供	5: 地域		室内でストレッチを行い、晴れている時は、外に出て正しいウォーキングをする。月1回	8	60
22	オンライン健康講座	令和3	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	ゆずの樹のオンライン活用のため。また健康づくりと参加者同士の触れあう場づくり。	1: 高齢者		オンラインで、15分～30分間のミニ講座開催後、参加者同士お茶を飲みながら茶話会を実施。ミニ講座の内容は、業や食事に関することをテーマにしている。	3	17
23	高田地区介護者のつどい	平成14	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者支援(介護者の介護負担軽減や介護者同士の仲間づくり)	7: その他		介護者同士の情報交換。また、包括職員・区職員も参加し、福祉保健に関する情報提供を行なう。	11	62
24	出張相談会(ゆずの樹)	令和2	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちな方や、ケアプラザまでいくことが大変な方などを対象に、少人数のサロンとして実施。一人でも気軽に参加しやすい雰囲気を作り等をして、活動等へのきっかけづくり。ゆずの樹の周知活動の一環	1: 高齢者		ゆずの樹の喫茶室で、介護や福祉等のテーマを設け、包括職員が話しをする。その後は個別相談に対応。月1回開催。	9	39
25	楽楽ウォーキング	平成24	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ウォーキングを始めるきっかけとなる事を目的とする。	5: 地域		高田地区保健活動推進員との共催事業。港北ボランティアガイドの方々にも参加していただく。年10回、8月と2月は中止。	9	136
26	えがおカフェ	平成30	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	だれでも参加可能なサロン。色々な講座やイベントも開催。充実した生活の一環となれることを目的とする。	5: 地域	1.7	前半に各講座や介護予防教室を展開。後半はサロンを行なっている。	8	106